

気候変動の影響を受けるのは子ども世代

それぞれの時代に生まれた人が70歳になったときの世界

IPCC第6次統合報告書から

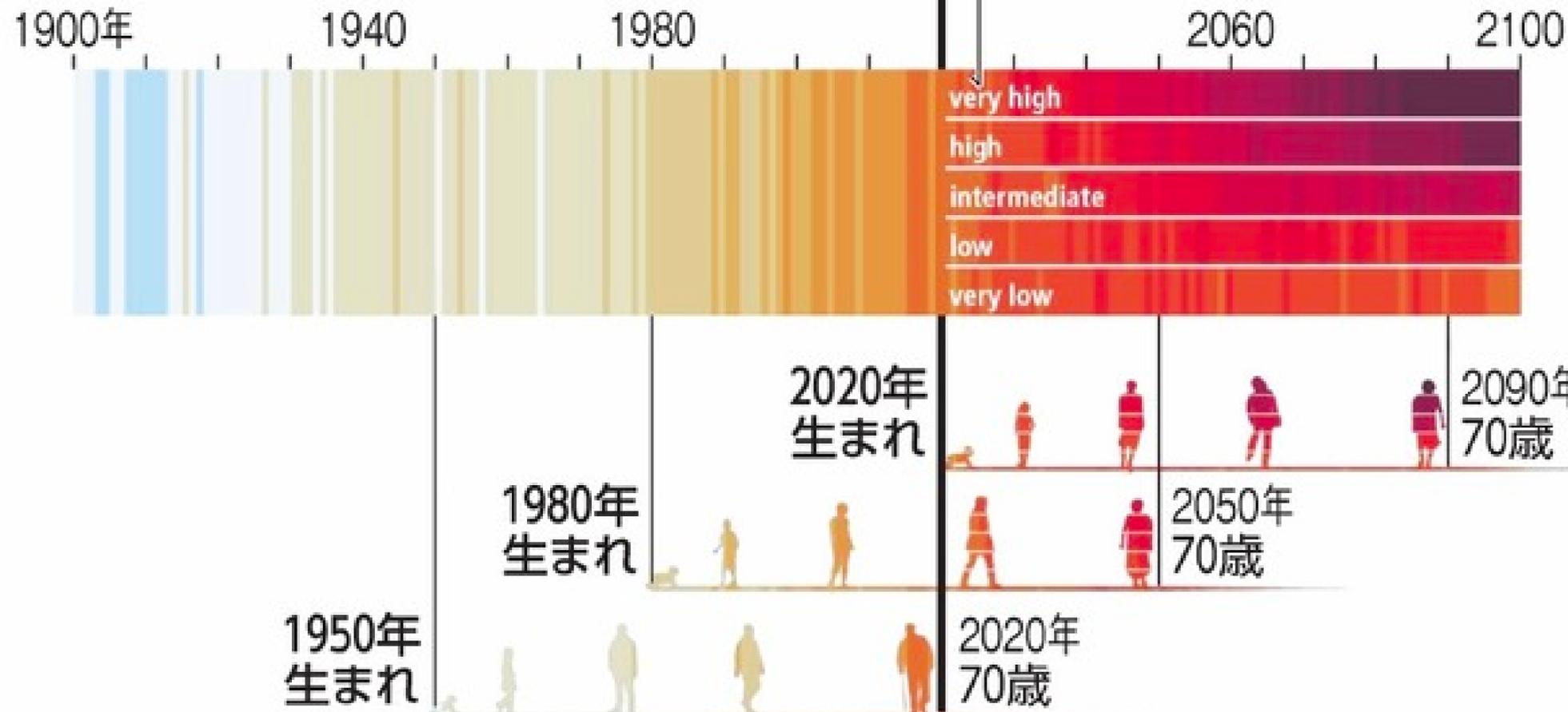
1850~1900年レベルの
世界の気温との差

0 0.5 1.0 1.5 2.0 2.5 3.0 3.5 4.0 (°C)

2020

将来の排出シナリオ。
上の方ほど排出量が多い

very high
high
intermediate
low
very low



隣の方と
お話し
ください！

Q.

2060 年に
食べられなくなると
言われている寿司ネタは？



NHK

カツオ 大トロ 中トロ 平目 平目昆布 金目鯛 真鯛 かんぼち 穴子 海老 北寄貝 生帆立 活生タコ

答え
いくら!

いくら

出典：NHKクリエイティブ・ライブラリー

夏季オリンピックが開催できる都市はどんどん減っている

夏季オリンピックが開催できる都市

NHK

イメージ



2016年

「じぶんごとプラネット」で
自分のCO2を可視化してみよう！

じぶんごとプラネット

気候変動を じぶんごとにする



脱炭素で持続可能な未来のために、ひとりひとりが今の生活スタイルの気候
変動への影響を知り、小さなことから一つずつアクションを
「じぶんごと」の輪が広がっていきます。

国連が提案する10の行動変容



家庭で節電する



長距離の移動手段を考える



徒歩や自転車
公共交通機関を使う



EV車に切り替える



廃棄する食品を減らす



家庭のエネルギー源をかえる



野菜をもっと多く食べる



環境に配慮した製品を選ぶ



4R：リデュース、リユース、リペア、リサイクル



声を上げる

THE OCEAN
CLEANUP



The Ocean Cleanup

- 海に浮遊しているプラスチック片を回収するマシンを開発
- Boyan Slatが16歳の時に開始
- ギリシャでビニール袋に絡まった魚をみつけて、海洋プラごみ問題をなんとかしようと立ち上げた
- TEDで登壇するなど多くの人に呼びかけたり、企業を巻き込んで実施している



MarinaTex

- 通常のポリ袋よりも丈夫な、廃棄物を利用した生分解プラスチックを開発
- 製品設計を学んでいたLucy Hughesは24歳の時に、包装用プラスチックの多くが捨てられていることを問題に感じて行動へ
- 「分解されないまま海中に漂う海洋プラスチックは、2050年には重量で魚を上回る」という課題を解決するために活動



MarinaTex

リバーズメンタリング ～大人が若者から学ぶ～



企業でも
取り入れ始めている



若者は正式なステークホルダー ～イギリス若者国会（11-18歳）～

